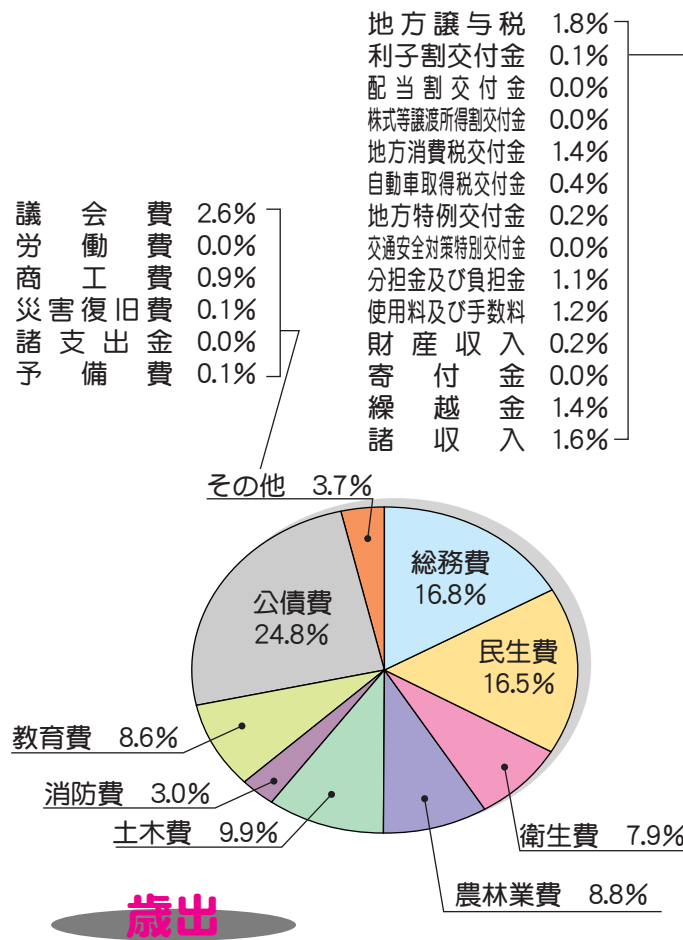




歳入	歳出
町税	総務費
地方交付税	民生費
国庫支出金	衛生費
県支出金	農林業費
繰入金	土木費
町債	消防費
その他	教育費
	公債費
	その他
計	計

平成16年度 当初予算が決まりました

平成16年度の当初予算額は、一般会計が29億2,836万7千円、前年度対比で3,521万円、1.2%の増額となっています。特別会計は、国民健康保険特別会計が4億8,923万6千円、老人保健医療特別会計が9億5,005万9千円、介護保険特別会計が4億2,605万6千円、簡易水道事業特別会計が7,375万8千円となっており、総額で48億6,747万6千円、前年度対比4,272万1千円、0.9%の減額となります。

平成16年度
予算総額
一般会計 29億2,836万7,000円
特別会計 19億3,910万9,000円
総額 48億6,747万6,000円

款	金額	国民健康保険特別会計	金額	款
国民健康保険税	130,448	5,460	総務費	
国庫支出金	200,647	326,836	保険給付費	
療養給付費交付金	70,449	96,928	老人保健拠出金	
共同事業交付金	4,287	23,224	介護納付金	
繰入金	42,855	12,230	共同事業拠出金	
繰越金	37,475	13,848	保健事業費	
その他	3,075	10,710	その他	
合計	489,236	489,236	合計	

款	金額	老人保健医療特別会計	金額	款
支払基金交付金	576,383	1,460	総務費	
国庫支出金	248,148	921,411	医療諸費	
県支出金	62,036	27,184	諸支出金	
繰入金	62,165	4	予備費	
繰越金	1,320			
諸収入	7			
合計	950,059	950,059	合計	

款	金額	介護保険特別会計	金額	款
保険料	57,272	13,650	総務費	
国庫支出金	120,292	411,957	保険給付費	
支払基金交付金	131,827	422	財政安定化基金拠出金	
県支出金	51,495	27	その他	
繰入金	65,164			
その他	6			
合計	426,056	426,056	合計	

特別会計予算
◎ 国民健康保険特別会計
◎ 老人保健医療特別会計
◎ 介護保険特別会計
◎ 簡易水道特別会計
◎ 中央地区簡易水道事業会計

款	金額	簡易水道事業特別会計	金額	款
分担金及び負担金	150	18,881	総務費	
使用料及び手数料	22,711	17,828	施設管理費	
財産収入	5	36,949	公債費	
繰入金	42,258	100	予備費	
繰越金	632			
諸収入	8,002			
合計	73,758	73,758	合計	

水道事業収益	収入	金額	中央地区簡易水道事業会計	金額	支出	水道事業費用
営業収益	77,455	65,585	営業費用			
営業外収益	10,271	11,594	営業外費用			
特別利益	2	152	特別損失・予備			
合計	87,728	77,331	合計			

資本的収入	収入	金額	資本的支出	支出	金額
企業債	97,000	185,244	建設改良費		
国庫補助金	48,700	5,727	企業債償還金		
固定資産売却代金	3	4,620	開発費		
合計	145,703	195,591	合計		

資本的収入の不足する額は、現金を伴わない費用等で補てんされます。

一般会計の当初予算を項目別に見てみると歳出では、町債の償還に使われる公債費が7億2,734万8千円、トップに挙げられます。次は、総務費の4億9,225万8千円です。3番目は民生費の4億8,432万8千円で、老人福祉、児童福祉などに使われます。次いで土木費、農林業費、教育費、衛生費の順になります。歳入では、地方交付税が13億7,275万2千円で歳入総額の46.9%を占めています。前年度と比較すると1億7,876万7千円の減になっています。町税は、3億4,036万2千円で、予算総額に対する割合は11.6%にあたります。町債は4億7,130万円で前年度より4,340万円の増になります。中央地区簡易水道事業会計を除く特別会計予算の総額は、19億3,910万9千円で、町の予算全体の約4割を占めています。

その内、国民健康保険特別会計は、4億8,923万6千円で、前年度より2,321万1千円の増となっています。主なものは保険給付費3億2,683万6千円、老人保健拠出金が9,692万8千円です。ともに医療費に充てられるものです。老人保健医療特別会計は、9億5,005万9千円で前年度より7,600万円の減額になります。主なものは医療諸費が9億2,141万1千円で、全体の97%を占めています。老人保健医療特別会計は前年度と比較すると減額になっており、これは医療費の減額によるものです。介護保険特別会計は、4億2,605万6千円で、前年度より2,531万3千円の減額となっています。主なものは、保険給付費4億1,195万7千円で全体の97%を占めています。簡易水道事業特別会計は、7,375万8千円で、前年度より2,112万1千円の増額になります。主なものは、公債費が3,694万9千円で、企業債の償還に充てられています。また、施設管理費が、1,782万8千円で道路改良に伴う配水管の布設替工事などに使われます。中央地区簡易水道事業会計は、公営企業法の適用により収益的収支と資本的収支に分けた事業会計となります。(平成16年度の主な事業は4ページに掲載してあります。)

住みよいまちづくりをめざして